

2026年2月12日

株式会社博報堂DYホールディングス  
グループ広報・IR室  
koho.mail@hakuhodo.co.jp

### 組織改正のお知らせ

博報堂DYホールディングスは、4月1日付で以下の通り組織改正を行いますので、お知らせいたします。

#### ◆組織改正(4月1日付)

##### 趣旨

当社グループは、現中期経営計画期間を「収益性改善と成長オプションの創造期」と位置づけ、「マーケティングビジネスの構造改革」「新たな成長オプションの創造」「グローバル・ビジネスのリモデル」の3つの観点で事業構造変革を推進し、「クリエイティビティ・プラットフォーム」への進化を目指しております。

これまでの2年間は、デジタルマーケティングの中核となる「Hakuhodo DY ONE」の設立や、フルファネルマーケティング基盤の構築に向けた博報堂と博報堂DYメディアパートナーズの統合、海外事業における戦略事業組織 kyu と Hakuhodo International の連携による「モダンネットワーク」の構築など、新たなグループ構造への段階的な進化を図ってまいりました。

中期経営計画の最終年度となる2026年度は、「事業基盤の改革」および「経営基盤の改革」に重点を置き、国内外約3万人のネットワークが有するケイパビリティの統合と進化を加速させます。さらに、AIをはじめとするテクノロジーの急速な進化や社会・産業構造の激変に対応すべく、「AI-POWERED CREATIVITY」の方針のもと、AI・テクノロジードリブンな推進体制へとトランスフォーメーションするための組織改正と行います。

##### 内容

###### 1. 事業基盤の改革

###### (1) 国内マーケティングビジネスの構造改革

グループの競争力をより一層高めるため、「グループアカウント戦略機能」「フルファネルマーケティング対応力」「エリアビジネス対応力」を強化し、国内市場におけるグループ間連携を深化させます。

###### (2) 新たな成長オプションにおける事業の拡大

広告・マーケティング領域の枠を超え、次世代の収益の柱となる「新事業の創造」を当社が主導すべく、「コンテンツビジネス」「インキュベーションビジネス」「コンサルティングビジネス」「テクノロジービジネス」の各領域における推進体制を強化します。

###### (3) グローバル・ビジネスのリモデル

マーケティングビジネスにおける新たな事業創造に向け、「フルファネルマーケティング体制の強化」および、クライアントの多様なニーズに応える「ユニークなモダンネットワーク」の構築を加速・深化させます。

## 2. 経営基盤の改革

前述の「事業基盤の改革」を当社がイニシアティブを持って牽引するため、機能最適化を目的とした組織改正を行います。